

テント村作戦で安全運転を呼びかけ

「春の全国交通安全運動」期間中の5月15日、交通安全協会大越支部と大越町母の会の主催で、交通安全運動のテント村作戦が大越町牧野地内の国道349号で行われました。

田村警察署小野分庁舎などの関係機関の協力で、車両1台1台に安全運転を呼びかけました。



末永くお元気で 高橋武雄さんに百歳賀寿



都路町古道の高橋武雄さんが、5月16日に満100歳を迎えられました。

福島県から県知事賀寿と記念品が、田村市から賀寿が贈られました。また、市社会福祉協議会から賀寿、入所している特別養護老人ホーム都路まどか荘から花束が贈られました。

武雄さんは、にこやかに賀寿などを受けられました。長寿の秘訣は「マイペースで物事にこだわらないこと」とのことです。

ゆったりした時間をお茶とともに

5月17日、市歴史民俗資料館で「お茶会」が開かれました。

茶道 宗徧流 芳樹会 樽井勇治会長を講師に招き、お点前を披露いただきました。

訪れた120人の参加者は、古民家特有の落ち着いた雰囲気の中、いれたてのお茶とお菓子をゆったりと味わいました。



スポーツ少年団結団式・思いを胸に



市スポーツ少年団の結団式が、4月29日に市総合体育館で行われました。スポーツ少年団に加盟する18団体の団員・指導者・保護者が約400人参加しました。

式では、三瓶智恵本部長が「運動能力適性テストを受けて、自分の今の体力を知り、今後の活動に生かしてほしい」とあいさつし、長谷川市議会議長が祝辞を述べました。また、滝根・大越・都路・常葉・船引の各支部代表単位団へ三瓶本部長から団旗が授与されました。支部長が団を紹介すると、団員は元気な返事とともに起立しました。

式のあと、運動能力適性テストが行われ、団員は上級合格を目指して汗を流しました。

道路の景観美化に貢献

5月1日、郡山市のホテルハマツで福島県中・県南・会津地区国道協議会総会が開かれ、道路愛護活動に尽力したとして、板橋長寿会が表彰されました。

板橋長寿会は、船引町船引字中ノ内地内の国道288号沿いの花壇に花を植栽するなど、10年にわたって地区の景観美化活動に貢献しています。



▲板橋長寿会会長 柳沼邦春さん

子どもたちが自然・科学と触れ合う



田村っ子の生きる力を育む会主催で、「田村っ子ゆめまつり2015」が5月2日、市役所で開かれ、子どもたちが自然や科学との触れ合いを楽しみました。

リコージャパンなどによるサイエンスキャラバンが行われ、子どもたちが自分で描いたキャラクターをスクリーン上で戦わせる「熱闘！紙バトル」が人気を集めました。田村消防署によるミニ消防車乗車体験や、ご当地グルメ「たむら八彩カレー」の販売などもあり、来場者は楽しい一日を過ごしました。